

NEO・DH研修会開催

参加対象

- ◆ 令和7年～8年度NEO・DH会員
- ◆ 令和2年3月～令和8年3月卒業の歯科衛生士
※京都府歯科衛生士会の会員外も参加可能
- ◆ 京都府歯科衛生士会入会5年目までの歯科衛生士

参加費
無料



開催日時

令和8年 **11月29日(日)** 10:00～11:30



会場

ジーシー京都DS

京都市中京区烏屋町通六角東入烏屋町六角プラスビル2F



お問い合わせ



公益社団法人 京都府歯科衛生士会
京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ内
kdh2000@mbox.kyoto-inet.or.jp

申込み QR コード



<https://forms.gle/N65fLytsqiwxkWm6>

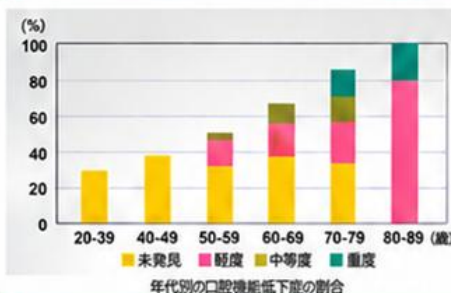


たった15分で検査完了！歯科衛生士さん主導の検査も可能！

口腔機能低下症 体験会のご案内



50歳未満でも口腔機能検査は実施可能！



実は、40代では約4割、50代では約5割、60代では約6割の方が口腔機能低下症になっているという報告があります。機能低下の兆候がみられる段階で口腔機能検査を診断を行うことで、重症化やその他の機能障害になる前に対応することができます。

【参考文献】太田晶、上田貴之、小林量一他、栗井洋二 口腔機能・機能評価指標における口腔機能低下症の割合、老年歯学、32(2): 79-88, 2018.

たった15分で検査できる口腔機能検査

口腔機能低下症に必要なことは、検査することで現状を知り、その上で口腔機能の維持・向上を目指すことであると言われております。しかし、実際に誰がどうやってやるのか、どう算定するのか、どう指導していくのか、わからないという声をお聞きます。検査は、歯科医師の指示により、歯科衛生士が検査や管理することができ、検査は15分程度で行うことが可能です。講義で口腔機能低下症についての知識や必要機器を学び、実習体験により実際の検査方法や手順を覚えて頂きます。また検査方法や診断方法とともに管理計画の立案のポイントや、管理方法の実際についてもご紹介させていただきます。

内容

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| 【定員】 | ・10名 |
| 【時間】 | ・90分 |
| 【レクチャー】 | ・口腔機能低下症とは・検査方法/患者説明/管理・算定方法 |
| | ・検査から管理の流れ・口腔機能低下症患者へのリハビリ指導方法 |
| 【参加費】 | ・無料 |
| 【会場】 | ・ジーシー京都DS 京都市中京区烏屋町通六角東入烏屋町六角プラスビル2F |